

第二十二條の六 一 教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画に関すること。

1. 大学としての教員養成に対する理念及び認定課程設置の趣旨等

①教員養成に対する理念

今日の学校法人昌賢学園の礎は、宝徳元年（1449年）に上州白井の長尾景仲の居城に学問所が誕生したことに始まる。『昌賢学堂沿革史』に依れば、「教育方針は精神の涵養に重きを置く」としており、斯くして修己治人を説く、家伝の経書（主として孔子学、徳教の図書）に、長尾景仲は着目し、白井の郷に聖堂（孔子廟）を建て、京の儒者・藤原清範を招聘し、月に数回経書を講義せしめて郷党子弟を薫陶するをもって任としたのである。

然して本学の建学の精神は、その昔（約600年前）誕生した学問所の教学を伝承している。即ち我が国の人の醇風美俗を培う我が国固有の文化に、伝来し融合の大陸文化、就中その人間学（儒教思想）を柱としている。即ち「己に克って礼を復む」とする『仁』が、学問所時代より伝承し来った建学精神である。且つ建学理念は「世の中の役に立つ人を育てる」である。抑々遠祖景仲は儒仏神を崇敬し、庶民の思想啓発に心を用いている。世間の人は知仁勇の偉人と称している。

本学教職課程では、建学の精神として、「忠」「孝」「信」「愛」に基づく「精神の修養」を掲げ、教育に臨んできた。今後も建学の精神のもと、下記のような教育目標達成のため、さらに優れた知識、技術、そしておもいやりの心を有した人材を輩出し、社会に貢献したいと考えている。

- a 仁、義、礼、智の精神の下、豊かな人間性の育成
- b 知識に対する意欲、気力を養い、旺盛な探求心、創作の喜び、学問的良心の啓培
- c 自己の生活をふまえ、正しいものの見方、考え方をもとにして課題の解決を積極的に図っていく実践的態度の養成
- d 保健医療福祉に関する専門的な知識・技能の習得
- e たくましい実践力を持つ福祉人材の育成

最近問題となる若者像において、対人関係の希薄な世相のなかで、人との友好的関係形成の苦手な者も少なくないと言われている。また、他からの刺激に弱く、自分を正しく表現できないばかりか引きこもりになったり、逆に攻撃性も強くなる。こうした中で、本学の教育理念にふれることで、教育者として必要な人間性の涵養も可能となる。

②認定課程設置の趣旨

本学園では、社会福祉学部において高等学校教諭一種免許状「福祉」「公民」、中学校教諭一種免許状「社会」、特別支援学校教諭一種免許状、小学校教諭一種免許状、幼稚園教諭一種免許状を取得できる教育課程を設置し、看護学部において養護教諭一種免許状を取得できる教育課程を設置し、教員の養成を行なっている。教育の立場から福祉を見つめてきた経験から、教育職員についても今後ますます、良好な人間関係を築きつつ、多様化するニーズに応じることのできる能力の育成が必要になることを確信している。そして、その技能を支えるものとして、人格教育並びにより深い徳の涵養が重要であると痛感している。人間は諸々の社会的関係と歴史の中で生きている存在であるという実感を伴う理解なしに、教育を通じて、他者の幸福に貢献することはできない。それは、その根源的理解に立ってはじめて、尊厳を持った人間への愛情が生まれ、他者との間で信頼関係が成立し、自立を支援する基盤が確保されるからである。

本学の教員養成は、この人格教育ならびにより深い徳の涵養を土台に、それをさらに教職の専門性へと磨き上げることを目指している。理想の教師像として素描すれば教科の専門知識とその指導、児童・生徒理解、

さらに国際理解・広い視野など教職に不可欠の資質・能力を培うことを自らの役割と自覚し、不断にその向上・発達を志向する教員である。

2. 認定を受けている課程を有する学科等の教員養成に対する理念及び設置の趣旨等

● 社会福祉学部社会福祉学科子ども専攻（幼一種免・小一種免）

幼稚園教諭一種免許状及び小学校教諭一種免許状を取得できる社会福祉学部社会福祉学科子ども専攻においては、初等教育段階の学校現場で実践経験もある専任教員を配置し学生たちの指導にあたり、高い「授業力」を備えた教員の養成を行いたいと考えています。地域の関係諸機関との密接な信頼関係を築き、地域における社会的責任を果たすことを目指します。教育学及び心理学の基礎知識に加え、社会福祉の精神も身につけ、初等教育に係わる実践的・応用的教育研究を通して、小学校教諭・幼稚園教諭を養成します。

● 社会福祉学部社会福祉学科社会福祉専攻（中一種免（社会）・高一種免（福祉・公民））

中学校教諭一種免許状及び高等学校教諭一種免許状を取得できる社会福祉学部社会福祉学科社会福祉専攻においては、中学校と高等学校のより密接な連続性の志向に資する教員養成を目指すため、教育学及び心理学の基礎的知識に加え、社会福祉の精神を身につけるとともに、それぞれの教科の専門性を備えた中学校教諭・高等学校教諭を養成します。社会状況や社会構造の急激な変化を背景に、教育の重要性が指摘され、質の高い教育を求める声が高まりを見せています。それらに応えられるような豊かな人間性と高度の専門性を備えた教員の養成を目的としています。

● 社会福祉学部社会福祉学科（特支一種免）

特別支援学校教諭一種免許状を取得できる社会福祉学部社会福祉学科社会福祉専攻においては、社会福祉専攻であることを最大限に活用し、大学で身につける福祉知識とボランティア活動等を通しての経験を活かした教育を実践します。特別支援教育及び発達障害児教育の質的充実がなお一層求められている今日、社会福祉に関する知識・経験を基礎に、特別支援学校教育に係わる教育学及び心理学の基礎知識と特別支援教育に係わる実践的・応用的教育研究を通して、特別支援学校あるいは特別支援学級を担当する教諭を養成します。

● 看護学部看護学科（養教一種免）

養護教諭一種免許状を取得できる看護学部看護学科では、看護の知識・技術を基礎に、他者との協調性、自己理解力、的確な判断力を備えた自主・自立の人材、また子どもの心身の健やかな成長・発達について深い知識と高い技能を有し、子どもの成長・発達と健康の維持増進を支援する実践的力量をもった教員の養成を目指します。看護学部養護教諭養成課程においては、本学の建学精神・教育理念に基づき、子どもの健全な心身の発達に寄与するための専門的素養と基礎的能力を備えた即戦力となる養護教諭を養成します。